



精神看護専門看護師の活動

精神看護専門看護師は、複雑で解決が難しい健康問題を抱えた人々に対して、精神看護の知識や技術を用いながら水準の高い看護ケアを効率よく提供します。私たちは、精神科病院や地域で精神疾患を抱える患者さまやご家族へ、また一般病院や総合病院で身体疾患を抱える患者さまやご家族へ、精神看護の専門性を発揮した支援を提供しています。中でも、後者のように一般病院や総合病院で活動する精神看護専門看護師は、リエゾンナースと呼ばれています。精神看護専門看護師の活動の場は、大学病院や総合病院、民間病院などの医療施設や地域精神保健の現場、大学などの教育機関と多岐にわたります。さまざまな場で、健康問題を抱える人々のニーズを速やかに把握し、効果的なケアを提供すること、医療チームへのサポートや教育、機能的なケアシステムの構築と変革の促進など、高度看護実践家として多様な役割を担っています。

組織の特性に応じて、さまざまなポジションで、多様な役割を担っています



▶登録者の情報は、日本看護協会HPをご参照ください。 <http://nintei.nurse.or.jp/nursing/qualification/cns>



精神看護専門看護師は次のような活動を通して患者や家族へ質の高い医療や看護を提供するとともに医療スタッフのケア能力が向上するように働きかけています

効果的なケアの提供

- 身体疾患の治療中に精神的にも不安定になった患者さまやそのご家族への療養相談や生活の調整
- 深刻な精神障がいをもつ患者さまへの直接ケア
- 長期入院患者の退院促進
- 倫理的問題解決を目指したケアや医療スタッフ間の調整など

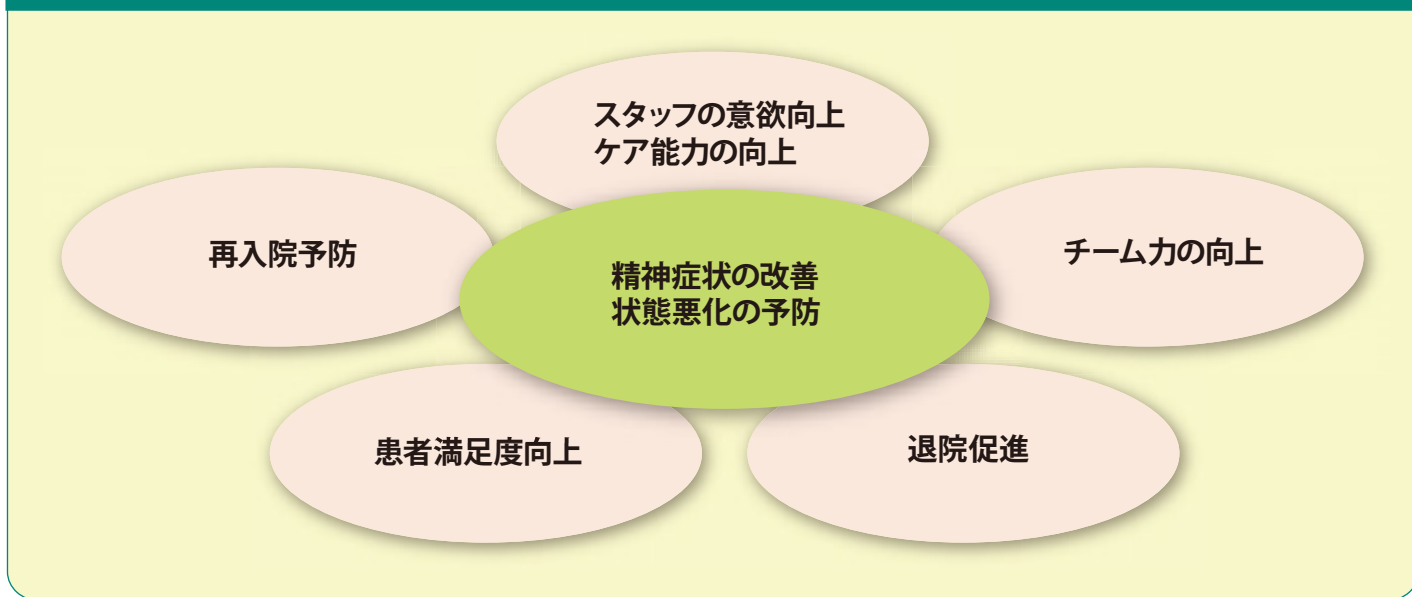
医療チームへのサポートや教育

- 医療スタッフに対するメンタルヘルスサポート
- コンサルテーション活動による看護ケアの質の向上
- 院内教育プログラムの企画、セミナー講師
- 医療スタッフに対する研究サポート
- 組織における委員会活動活性化への支援など

ケアシステムの構築 変革の促進

- 新しいケアモデルの導入
- 地域支援体制づくり
- 医療事故に遭遇した医療スタッフのメンタルヘルスサポート体制の整備など

～ 精神看護専門看護師の活動によってもたらされる効果～



変化の激しい医療ニーズの中で、最新の知識や技術を研究・開発し、臨床に適用させて組織の活性化や変革の促進を目指す専門看護師組織のリソースとして、ぜひ、ご活用下さい

専門看護師への道

- 看護師免許取得後、5年の臨床経験（専門分野3年）
- 看護系大学大学院修士課程（専門看護師コース）を修了
- 専門看護師認定審査を受審
- 審査で合格の後、専門看護師の認定資格を取得
- 詳細は、日本看護協会のホームページをCHECK!!

<http://jpncons.org/>



Japanese Association of Certified Nurse Specialist

一般社団法人日本専門看護師協議会 <http://jpncons.org/>